

未来につなげる 新たな空港運営へ

とちかち帯広空港は、道東の拠点空港として多くの人に利用されています。帯広市では、現在、民間のノウハウを生かした効率的な空港運営を目指し、空港の民間委託の取り組みを進めています。

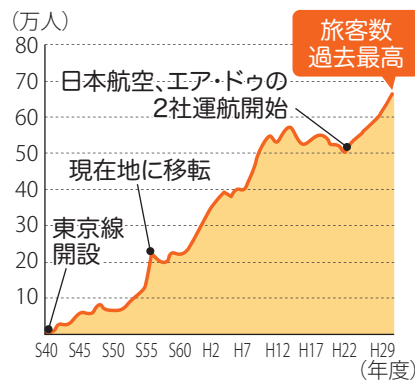
問い合わせ 空港事務所(泉町、☎64・5320)



写真提供：田畑 清さん

空港の利便性向上の取り組み
とちかち帯広空港は、滑走路などの施設は市が、ターミナルビルは

図 東京線旅客数の推移



道東・十勝の空の玄関口
帯広空港は、昭和39年、市街地に近い南町地区に開港しました。その後、ジェット機の運航に対応するため、昭和56年に現在地に移転し、平成13年に、「とちかち帯広空港」の愛称になりました。半世紀以上にわたり、道東・十勝の空の玄関口として、道内外の航空旅客の移動や、貨物の航空輸送の役割を担ってきたほか、近年では、東京線のダブルトラックینگ（2社運航）などによる利便性の向上により、昨年度の東京線の年間旅客数が66万人を超え、過去最高を記録しました。(図)

民間事業者による新たな空港運営が可能に
これまで、空港の施設は行政による管理運営が義務付けられていましたが、平成25年の法整備で、民間事業者が委託できるようになりました。

これにより、全国では、平成28年の仙台空港を皮切りに、高松空港や静岡空港などにおいて、民間委託が進んでいます。現在、とちかち帯広空港では、北海道内6空港とともに、一括で民間業者に委託し、効率的な空港運営を目指す取り組みを進めています。

民間事業者の帯広空港ターミナルビル株式会社それぞれ運営しています。昨年3月に、出入国の際に必要となるCIQ（税関、出入国管理、検疫）設備や二つ目の到着ロビーなどを備えたターミナルビルを増設し、国内外からの旅客の受け入れ機能を強化しました。また、今年3月には、エプロン（駐機場）拡張と可動橋の増設により、大型ジェット機の受け入れ機能を強化するなど、空港の利便性向上に向けた取り組みを行っています。

8月は名古屋へ行こう!

今年も8月の1カ月間、日本航空(JAL)が、とちかち帯広空港と中部国際空港(帯広-名古屋線)の直行便を運航します。名古屋の魅力を満喫しにいきませんか。

帯広-名古屋線時刻表】8月の日・月・水・金曜日

JAL3303		JAL3304	
中部発	帯広着	帯広発	中部着
11時10分	12時55分	14時10分	16時



代表的な名古屋めし「ひつまぶし」



「名古屋城本丸御殿」完成公開

航空券の予約などは各航空会社へ

日本航空 ☎0570・025・071
エア・ドゥ ☎0120・057・333 (固定電話専用)
☎011・707・1122 (携帯電話専用)

おびひろ

Public Information OBIHIRO

平成30年 (2018年) 7
No.1130 July

発行：帯広市
編集：政策推進部広報広聴課
〒080-8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

データで知る帯広

5月末の人口と世帯数
人口▶167,083人 (前月比-3人)
男▶79,664人
女▶87,419人
世帯▶87,436世帯 (前月比+19世帯)

5月の火災発生件数
3件 (前月比-2件)

5月の家庭ごみ排出量
ごみ量 2,607t (前年同月比+8t)
資源ごみ(Sの日)量 642t (前年同月比-8t)

今月の紙面

歯科健診・フッ素塗布で虫歯0に 7



子どもの歯は虫歯になりやすく予防が大切です。生涯の健康のため、歯科健診とフッ素塗布を定期的に受けましょう。

高額療養費制度が変わります 3

平成30年度6月補正予算案 9

情報ピックアップ 20

とちかち帯広空港の運営の現状



空港の運営は、滑走路などの施設の維持管理に多額の経費が掛かるため、新千歳空港や羽田空港などの大規模空港を除き、全国的に赤字となっています。とちかち帯広空港の維持管理の収支は、着陸料などの収入を充てても不足する額が、過去5年の平均で年間約4億4000万円生じており、その不足額を市が負担しています。

一方、民間事業者が運営するターミナルビルの収支は、施設使用料やテナント料などにより黒字経営となっています。

民間委託による一体運営

市が運営している滑走路や駐車場などの施設と、民間事業者が運営しているターミナルビルの運営を、30年間、一括して同じ民間事業者に委託する場合の収支は、市が従来通り運営する場合の収支に比べ、年間約6500万円の改善



効果を見込んでいるほか、民間のノウハウを活用した利便性の向上や柔軟な運営が期待できます。

北海道内7空港の一括民間委託



さらに、北海道内の7空港を同じ民間事業者に委託することで、コストの軽減や運営の効率化が図られます。また、新千歳空港への一極集中を緩和し、北海道全体の航空路線の充実や広域観光の振興などによる地域経済の活性化が期待できます。

このため、市は、他の6空港と共に30年間を事業期間とした、一括民間委託に向けた取り組みを進めています。

7空港を事業者が一体的に運営!



7空港が一括民間委託された場合のとちかち帯広空港の収支は、複数の空港を一体的に運営することで、さらに年間約1500万円の削減効果が生まれ、年間で約8000万円、30年間で約23億円の改善効果を見込んでいるほか、民間事業者からの提案により、さらなる市の負担軽減が期待できます。

7空港一括民間委託によりとちかち帯広空港で期待される効果の例

- ・ 収支改善効果額が約23億円(30年間で)+民間事業者の提案による市の負担軽減
- ・ 民間の知識や技術を活用した利便性・快適性を有したサービスの提供
- ・ 30年間の継続的で効率的な事業運営の実現

空港民間委託Q & A



民間委託は決まったのですか? これからの予定は?

まだ、民間委託するかどうかは決まっています。現在、民間事業者(以下、事業者)の公募を4月から開始し、来年の7月頃まで、道内7空港の活性化や市の負担軽減などに関する提案の審査を行い、事業者を選定します。審査結果を受けて市議会に提案し、可決された場合に民間委託が決定します。

その場合、とちかち帯広空港は平成32年1月からターミナルビルを、平成33年3月から空港全体の民間委託を開始する予定です。

詳細は市ホームページをご覧ください。



今後のスケジュール(予定)

平成30年	8月~	審査
	7月頃	審査結果の公表
平成31年	9月	市議会に提案
	10月頃	(議案決定後) 契約締結
平成32年	1月15日	7空港一体の空港ターミナルビル運営開始
	6月1日~	滑走路などの新千歳空港ほか
平成33年	3月1日	運営開始 とちかち帯広空港ほか
>	>	>
平成61年	9月頃	委託期間の終了



民間委託になると、具体的にどんな効果がありますか?

民間のノウハウを生かしたターミナルビルの商業スペースの充実や、新規路線の就航、バスなどの二次交通の充実、駐車場の利便性向上などが期待されています。

空港民間委託について聞いてみました!

帯広空港ターミナルビル公式キャラクター「くう」



民間委託した場合、経営が悪化したら空港がなくなりますか?安全面は大丈夫ですか?

滑走路などは、従来通り国や市が所有したまま、管理運営のみを委託するため、事業者が空港を閉鎖することはありません。

また、市は事業者に対し、航空機を安全に運航するための基準を設け、適正に空港を管理しているか指導監督を行います。



駐車場の料金はどうなりますか?

駐車場の料金や管理方法は、事業者の提案を受けて、市議会の議決や市の承認手続きなどを経て、決定します。

一体的で効率的な空港運営の実現を目指して



とちかち帯広空港は、わが国を代表する食料生産基地としての強みや、高い晴天率、新千歳空港との近接性などの地理的優位性を生か

し、道東の拠点空港の一つとして十勝地域の経済・交流を支えるとともに、北海道の広域観光における空の玄関口としての役割を果たすことを目指しています。

一体的で効率的な空港運営を実現し、観光やビジネスによる航空需要を地域経済の活性化につなげ、空港間や地域間の連携による人や物の交流拡大に向けた取り組みを進めていきます。